



SURUGADAI  
UNIVERSITY

# 駿河台大学 NEWS

駿河台大学経営企画室  
〒357-8555 埼玉県飯能市阿須698 TEL.(042)972-1135  
E-mail:sogokikaku@surugadai.ac.jp

2020年11月26日 No.224

## 駿大スポーツ情報 Sports Information



### 箱根駅伝予選会 町田康誠選手 関東学生連合チーム に選出!

現代文化学部 2年  
町田康誠 選手 白鷺大学足利高校出身

今回私は、関東学生連合チームに選ばれました。ライバルの大学の選手と同じチームで走れるという経験はなかなか味わうことができないので嬉しく思います。また、箱根駅伝に出走できるメンバーに入れるよう頑張りたいです。出場することができたらその経験を個人だけではなく、駿河台大学駅伝部にとっての箱根駅伝出場のきっかけとしたいです。そのためには私自身が箱根駅伝に出場し、攻めの走りをして関東学生連合チームに貢献する必要があると思います。私はまだまだ未熟で実力も他大学の選手より劣ってはいますが、少しでもいい走りができるよう、箱根駅伝当日までに準備を怠らないようにしていきます。



### 駿大生、箱根路を走る切符を掴む!!

第97回東京箱根間往復大学駅伝競争予選会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、大学関係者及び競技運営関係者のみで開催となり、コースも陸上自衛隊立川駐屯地内周回コースに変更され、10月17日(土)に行われました。冷たい雨が降る寒空のなか、エントリー14人中12人が出走し、上位10人の合計タイムを競いました。本学の総合順位は15位(10時間38分05秒)でした。



### 監督 徳本 一善

#### プロフィール

順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科修士課程修了  
2012年就任 本学駅伝部監督



この1年、箱根駅伝に出場するためチーム一丸となって挑戦しましたが、結果は15位と本戦出場を逃してしまいました。どの大学が通過しても落ちても全く不思議ではなく、戦力が拮抗し厳しい戦いでした。タイムでは約20分縮め、全員がハーフマラソン自己ベスト更新したことは、この1年選手たちの努力は本物だったと思っています。

しかしながら、100年の歴史に1ページを刻むことの難しさ、そして近年、学生のレベルが異常に高くなってきており、より一層選手たちの生活、トレーニングなどより高い目標と行動が必要です。

また1年、箱根駅伝出場に向け、厳しい戦いをして来年こそは勝ち取りたいと思います。応援ありがとうございました。

#### - 町田選手について -

コツコツと努力を積み重ね、そして練習を必ずこなす絶対に信頼できる選手です。関東学生連合チームの監督の信頼を勝ち取るような走りを箱根駅伝で期待したいと思います。

### コーチ 後藤 宣広

#### プロフィール

日本体育大学体育学部卒業  
2008年就任 本学駅伝部コーチ



箱根の予選会では全員がハーフマラソン記録の自己ベスト記録を出しました。ですが15位という悔しい涙を流しました。皆それぞれコロナ禍で不安を抱えながら生活をし、困難を乗り越えて迎えた結果、ベストタイムを更新したので選手たちに責任はないと思います。

ただ近年は箱根駅伝予選会のレベルが上がっている中、突破できるだけの力を蓄えていけるように精進していきます。大学関係者の方々にはいつも応援をいただきありがとうございます。この場を借りて御礼申し上げます。常に向上心と感謝の心を忘れずにこれからも努力していきます。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

#### - 町田選手について -

町田選手はとても真面目で、何よりも素直な性格の持ち主です。皆から愛され、応援される人柄です。大学入学してからもコツコツと積み重ねた努力がこのような結果につながったと思います。

# 第97回東京箱根間往復大学駅伝競争予選会 出場選手

①氏名 ②学部・学年 ③出身高校 ④10000m ベストタイム ⑤2020年予選会成績 (カッコ内は順位)



①石山 大輝  
②現代文化学部4年  
③指宿市立指宿商業高校  
④29'46"61  
⑤1'05'25" (274)



①吉里 駿  
②法学部4年  
③大牟田高校  
④28'54"02  
⑤1'04'07" (183)



①堀内 弘輝  
②現代文化学部4年  
③広島県立世羅高校  
④29'34"07  
⑤1'05'41" (291)



①ブヌカ ジェームス ナディワ  
②メディア情報学部3年  
③ケニア・リルタセントラル  
④27'45"59  
⑤1'00'34" (4)



①今井 隆生  
②心理学部3年  
③東京都立大泉高校  
④30'12"78  
⑤1'04'11" (195)



①田尻 健  
②現代文化学部3年  
③開新高校  
④30'21"98  
⑤1'04'47" (233)



①阪本 大貴  
②現代文化学部3年  
③兵庫県立西脇工業高校  
④29'49"22  
⑤1'05'05" (251)



①清野 太成  
②法学部2年  
③埼玉県立飯能南高校  
④30'40"24  
⑤1'03'18" (93)



①小泉 謙  
②現代文化学部2年  
③開志国際高校  
④30'02"14  
⑤1'03'43" (137)



①町田 康誠  
②現代文化学部2年  
③白鷗大学足利高校  
④29'46"02  
⑤1'02'58" (59)



①永井 竜二  
②現代文化学部2年  
③武蔵越生高校  
④30'29"32  
⑤1'04'56" (242)



①新山 舜心  
②スポーツ科学部1年  
③鹿児島高校  
④30'58"38  
⑤1'04'26" (211)

## 主将 石山大輝 選手

今年、絶対に箱根駅伝本戦出場を決めるという気持ちで1年間練習を積んできましたが、例年がないスピードレースの中、力及ばず15位という結果に終わってしまいました。徳本監督の指導に憧れて入学して以来、その指導の下、自分たちの代で箱根駅伝本戦初出場を決めるという目標は達成できませんでしたが、4年間を通して様々な経験をし、多くのことを学ぶことができました。

また、2年生の町田選手が関東学生連合チームに選ばれたことは、チームにとってプラスになると思います。箱根で得た経験をチーム全体で共有し、今年の反省も活かして、もっと強いチームを作っていきましょう。そして、学連ではなくチームとして、徳本監督を箱根に連れて行って欲しいです。



## マネジャー 齋藤友美さん

現代文化学部 3年 東京農業大学第三高校出身

今年度は新型コロナウイルスの影響もあり、全員集合して練習することができなかった時もありましたが、そのような状況の中でも石山キャプテンを中心に箱根駅伝に出場するという目標を失わずに、練習に取り組んできました。必ず箱根駅伝に出場するという選手の気持ちが練習中だけでなく、生活している中でも伝わってきました。

予選会の結果、箱根駅伝本戦出場を決めることはできませんでしたが、3年生以下の選手は来年に向けて動き始めています。石山キャプテンをはじめ、箱根を目指せるチームを作ってくれた4年生や卒業生の思いを背負って、箱根駅伝出場を目指して頑張っていきます。これからも応援よろしくをお願いします。



## 『箱根駅伝』応援募金のお願い

本学駅伝部は、皆様の日頃からの熱いご声援に支えられ、念願の「箱根駅伝」本戦出場に挑んでいます。駅伝部の更なる強化と活躍を支援するため、「箱根駅伝」応援募金へのご協力をお願い申し上げます。

本学への寄付は、特定公益増進法人への寄付としてお受けいたします。所得税制上の優遇措置を受けることができ、確定申告を行うことで寄付金控除により減税となります。募金の詳細は、下記ホームページをご覧ください。

駿河台大学駅伝部「箱根駅伝」応援募金

<https://www.surugadai.ac.jp/about/kifu/>



## インターネットによるお申込み

- ・「お申込み方法」から「インターネットでのお申込み」をクリックし、入力画面へ進んでください。
- ・「寄付金の使途内訳」で「駿河台大学駅伝部『箱根駅伝』応援募金」を選択してください。
- ※「スポーツ振興のための環境整備、施設・設備の充実」を選択すると、駅伝部以外の運動部へ寄付することができます。

## 寄付金額

一口5千円  
(ただし、金額の多寡に関わらずありがたくお受けいたします)

## 支払方法

クレジットカード、コンビニ支払、インターネットバンキングによりお支払いいただけます。

## 寄付者顕彰

本誌「駿河台大学NEWS」にて発表させていただきます(掲載のご同意をいただいた方のみ、ご芳名のみを掲載させていただきます)。

引き続き、皆様の絶大なるご支援と熱いご声援をよろしくごお願い申し上げます。【お問い合わせ先】財務課 TEL:042-972-1191 9:00~17:00(日曜・祝日を除く)

## 駿河台大学 女子駅伝部 2021年度より始動!!

駿河台大学ではスポーツ振興、スポーツを通じた人材育成の一環として各種競技の強化に取り組んでおります。この度、新たに「女子駅伝部」を創設し全日本大学女子駅伝対校選手権大会出場を目指し2021年度より始動いたします。応援よろしくお願いいたします。





さとう まり恵  
**テレビ局勤務(報道ディレクター)** **佐藤 真里恵**さん  
 2015年度メディア情報学部卒業

### Profile

福島県立郡山東高校出身  
 2012年 駿河台大学 メディア情報学部 入学  
 2016年 番組制作会社 入社  
 テレビ局勤務(AD)  
 2020年 テレビ局勤務(ディレクター)

### ▶現在の仕事

私は現在、テレビ局で夕方の報道番組を担当し、毎日様々なニュースを届ける仕事をしています。大学卒業後、現在の番組制作会社に入社し、TBSテレビで報道特番やニュース番組のADとして4年間働いてきました。そして今年の4月からディレクターとなり、自らカメラを持ち色々な現場に足を運んで取材する日々を過ごしています。ディレクターの仕事は、カメラで撮影することだけではなく、目の前で起きている状況をレポートしたり、グルメの取材ではお店の方やお客さんにインタビューをしたり、食リポをしたりすることもあります。また、編集マンと共に撮影した映像を編集したり、アナウンサーやナレーターが読む原稿を書いたり、多くの人と関わりながら番組を制作していきます。日々の生活の中で、面白いことはないか、流行は何か、常にアンテナを張って生活することがテレビの仕事をしていく上で大切だと思います。



AD時代、ナレーション録りの様子

### ▶仕事の魅力や困難なこと

私が感じる一番の魅力は、たくさんの人と関わることができ、その方たちが伝えたい情報や思いをテレビを通じて自ら発信できることです。この仕事をしていなければ、行けない場所や会えない人たちに、接することができるのも魅力の一つであり、関わった人たちに「おかげでたくさんお客さんが来てくれたよ」とありがたい言葉をいただけた時は、とてもやりがいを感じます。また、自分が出した企画が通り、その企画を放送に至るまで一から作り上げていく面白さもあります。正解がないので難しさもありますが、どうやったら面白くなるかを、自由に考えることができるので楽しいです。一方で、テレビの仕事は大変というイメージを持たれる方も多と思います。報道番組に携わる上ではやはり、大きな災害や暗いニュースも扱わなければならないので、そういったニュースは特に真摯に向き合わなければなりません。暑い日も寒い日も現場に行き、正しい情報を発信し続けなければいけないので、体力的に大変な部分もあります。



今年の8月、千葉で開催されたオンライン修学旅行企画取材

### ▶駿河台大学在籍中のこと

大学在学中は、サークル活動やバイト、ゼミで映像制作の活動など様々なことに取り組んできました。社会人になった今思うことは、学生時代に取り組んだことは何一つ無駄にはならないということです。テレビの仕事は、自分の得意な分野や知らないこと、初めて聞く言葉などたくさんのお客さんに届けなければなりません。そんな時に、少しでも知識があれば役に立つので、吸収できるうちに学んでおくことは大切だと思います。

また、私がテレビの仕事をする覚悟ができた経験があります。それは3年次に体験した、山梨のテレビ局へのインターンシップです。実際の現場で働く記者の方々リアルな話を聞くことができ、何より今まで憧れていた現場での仕事の体験が楽しくて、やはりテレビの仕事がしたいと自分の気持ちを再確認できたので、貴重な経験だったと感じています。



山梨のテレビ局YBSでのインターンシップ、カメラマンの体験



ゼミでの活動、ミュージックビデオ撮影時の様子

### ▶これからのこと、後輩へのメッセージ

私の今の目標は、入社当時の夢でもあった東京オリンピック関連の取材をすることです。新型コロナウイルスの影響で来年に延期となりましたが、果たして本当に開催できるのかは現状まだ分かりません。無事に開催することができたら、日本の魅力と関わる人たちの温かさを再発見しながら、たくさんの人たちと盛り上げていきたいと考えています。

コロナ禍におかれている学生の皆さんに伝えたいことは、こんなはずじゃなかったと落ち込まず、何か新しい事にチャレンジしたり、今取り組んでいる事にとことん励んでほしいということです。もっと色々なことに積極的にチャレンジしておけばよかったと今でも思います。4年間という時間は長いようであっという間です。どうか後悔しない学生生活を送ってください。

# 木曜日は 就職活動準備の日

キャリアセンターでは、毎週木曜日を「木曜日は就職活動準備の日」として、2022年3月卒業予定の学部生、大学院生を対象とした講座を開催しています。10月1日(木)の「就職ガイダンス③」を皮切りに、全8回の「就活準備講座LIVE」を開催中です。

## 就活に“準備”は必要不可欠!?

毎年行われている就職活動。キャリアセンターではこれまで多くの学生を見守り、支援してきました。私達の思いはひとつ。「それぞれの学生が納得のいく就職活動をしてほしい」。これに尽きます。多くの学生を見てきたからこそ言えるのは、就職活動の準備は絶対に必要だということです。必要な準備を的確な視点で伝えることができるプロ講師による「就活準備講座LIVE」シリーズは、コロナ禍であっても負けない力をつけるための企画です。ネットには載っていない、ここでしか聞けない情報を全8回を通じて伝えています。講師の言葉の中から「内定が出やすくなる思考法」を感じ取ってください。



3年生用  
(2022年3月卒業予定者)

### 就職行事予定表

【秋学期版】

期	日	曜日	内容	
春学期のオンデマンド講座			<b>就職ガイダンス①</b> 【テーマ】22卒の就職ガイダンスと準備の進め方 【時間】5:21(4)~12:02(3)	
			<b>インターンシップ準備ガイダンス</b> 【テーマ】インターンシップの準備 【時間】5:28(4)~10:30(2)	
			<b>就職ガイダンス②</b> 【テーマ】就職活動の準備 【時間】6:25(4)~12:02(3)	
			<b>インターンシップフォロー情報大公開</b> 【テーマ】キャリアセンターのフォロー情報 【時間】6:32(4)~12:02(3)	
			<b>オンデマンド講座の自己PR作成講座</b> 【テーマ】自己PRの作成 【時間】7:56(4)~10:30(2)	
			【学生専用】オンデマンド講座の受講上の注意	
			※この他に、eラーニング@karuguide.jp、LIVEログインしたPC、スマートフォンから受講し、Gmail.comのアカウントでログインして受講することができます。	
	11	5	木	<b>就活トレーニング4</b> 【テーマ】面接 【時間】13:20~14:10 (90分)
			<b>SPIガイダンスII</b> 【テーマ】SPIの対策 【時間】15:15(4)~12:25(2)	
			<b>就活トレーニング5</b> 【テーマ】面接 【時間】13:20~14:10 (90分)	
		<b>就活トレーニング6</b> 【テーマ】面接 【時間】13:20~14:10 (90分)		
		<b>添削サービス【書類制作】</b> 【時間】13:20~14:10 (90分)		
		<b>学内業界研究セミナー【1日目】</b> 【時間】13:20~14:10 (90分)		
		<b>SPI秋期講習</b> 【テーマ】SPIの対策 【時間】15:15(4)~12:25(2)		
10	1	木	<b>就職ガイダンス③</b> 【テーマ】就職活動の準備 【時間】13:20~14:10 (90分)	
		<b>マイナビ 就職最新情報ガイダンス</b> 【テーマ】マイナビの最新情報 【時間】13:30(1)~13:50 (90分)		
8	木	<b>リクナビ WEBではじめる就活準備</b> 【テーマ】リクナビの最新情報 【時間】13:30(1)~13:50 (90分)		
		<b>就活トレーニング1</b> 【テーマ】面接 【時間】13:20~14:10 (90分)		
		<b>就活トレーニング2</b> 【テーマ】面接 【時間】13:20~14:10 (90分)		
		<b>就活トレーニングSpecial</b> 【テーマ】面接 【時間】13:00~13:10 (90分)		
		<b>就活トレーニング3</b> 【テーマ】面接 【時間】13:20~14:10 (90分)		
		<b>添削サービス【自己PR・ガクチカ】</b> 【時間】13:20~14:10 (90分)		
12	3	木	<b>学内業界研究セミナー【2日目】</b> 【時間】13:20~14:10 (90分)	
		<b>就職ガイダンス④</b> 【テーマ】就職活動の準備 【時間】13:20~14:10 (90分)		

※申込については随時受付を停止してまいります。参加希望の方は早めにご予約ください。

## 受講生の声

インターンシップも自信がなくて行けてなかったのですが不安でしたが、今回のお話を聞いて今からでも就職活動を進めていけば良いんだと思いました。良いところなんてないわけがないというお話も聞いて、自信が湧きました。

企業はいろいろあると知ってはいたが、いざ探すととなるとどうしても大手から見てしまう傾向があったので、これからは大手以外のところもしっかり見るようにしていきたいと思った。

現在の情勢ではネガティブな情報が多く、就職活動を暗く考えがちだったので、今回の講座で少し考え方が変わりました。

周りから今年、来年は大変だねと言われ続け怯えていましたが、今回の講座を経て少し安心しました。貴重な話ばかりで参加してよかったと感じました。

業界研究をしてみて、自分の知らない業界がたくさん存在するのだと思いました。講座の時間だけでなく、今後も業界研究を続け、就職活動に活かしていきたいと思いました。

自身で一から自己PRやガクチカを考えると、難しく感じて嫌になってしまいましたが、講座に参加して講師の方から教わるところすればいいのかが分かって、参加して良かったと思いました。講師の方の言葉を聴き、そんなに難しく考えなくても自身にもエピソードがいくつかあることに気がつき、新しいガクチカと自己PRが作成出来そうです。

## 3年生の皆さん

### 進路・求職登録票は提出しましたか？

3年生は、全員、卒業後の進路希望に関する登録を行います。現時点での卒業後の進路希望が、就職・進学・自営に関わらず、右記のGoogleフォームに所定事項を入力し、送信してください。職業の紹介・斡旋を受けるためにこの登録をしなければならないことは「職業安定法」に定められており、登録票が進路相談や職業紹介、推薦のための大切な資料となります。

進路・求職登録票  
入力フォーム

<https://bit.ly/3dyQIMh>



### 悩んだら気軽に相談してください

キャリアセンターでは、ゼミ毎に就職活動をサポートする「担当アドバイザー」を配置しています。「就職活動は何から始めたら良いのか?」「特にやりたい仕事が思い当たらない」といった悩みはもちろん、「エントリーシートを書いたので添削してほしい」「面接練習をしたい」などの要望にも担当アドバイザーが親身に対応させていただきますので、是非気軽に相談してください。これからの皆さんの就職活動を全力でサポートしていきます。



駿河台大学 キャリアセンター TEL:042-972-1131 E-mail:syusyoku@surugadai.ac.jp

## メディアセンターより from the Media Center

### メディアセンター図書エリアの学生スタッフ紹介

メディアセンターには3階および4階の図書エリアで働いている学生スタッフがあります。**SLSS**(Surugadai Univ. Library Student Staff)として学術情報課スタッフとの協働によるメディアセンター活性化の一翼を担うための活動を行っています。利用された図書を元の場所へ戻す作業や書架の整理、テーマ展示企画コーナーの準備などその業務内容は多岐にわたります。**10月からは新しく学生スタッフブログも始めました。**ユニフォームであるエプロンを身に着けて仕事をしていますので、是非声をかけてみてください。



メディアセンター  
図書エリア  
学生スタッフ  
ブログは  
こちらから  
check!



## English Chat Room オンラインで実施中!

英語の教員と学生が、ランチタイムなどで気軽に英会話を楽しむEnglish Chat Room。春学期は、新型コロナウイルスの感染拡大により中止していましたが、秋学期からZoomを使ってリアルタイムで再開しました! 秋学期2週目を終えて、毎回5人ほどの学生が参加しています。オンラインであるにもかかわらず、学生も教員も和気あいあいとした雰囲気、英語でのトークを楽しんでいます。待ちに待ったという感じです。参加学生の声をお聞かせください。

今まで英語を話すことを避けてきましたが、勇気を出してこの機会に挑戦しようと思いました。間違えても大丈夫なんだと安心して挑戦できる素晴らしい環境だと感じました。(法学部2年生)

毎回、分からないところを翻訳しながら紙に書いて取り組んでいます。間違っているところは先生が訂正してくれるので、できるだけ話を一文、二文増やそうとしています。今までこういう機会があまりなかったので、とてもありがたいです。(経済経営学部1年生)

あまり人と関わることができない現状で、英会話という貴重な機会があることがとても嬉しいと思います。短い時間でも頭を使って話そうとする場があるだけでありがたいです。英語の勉強をするモチベーションにもつながるため、できる限り参加していきたいと考えています。(心理学部1年生)

難易度や時間も、私にはちょうど良く感じました。また、先生からの手厚いサポートのおかげで楽しい会になったと思います。ありがとうございました。(心理学部1年生)

私は、英語での会話が苦手でしたが、先生がフォローをしてくださりとても安心しました。これからも、参加できる時は参加したいと思いました。ありがとうございました。(心理学部1年生)

初めての参加でも楽しく会話ができました。毎週参加したいと考えているので、少しでも長い文章で話せるように単語数を増やしていきたいです。英語は苦手ですが、好きなのでこれからもよろしくお願いします。(心理学部1年生)

最初は不安や緊張があっても、直ぐに打ち解け楽しく話をしています。皆さん、自粛生活のストレスを発散するためにも、是非English Chat Roomに参加してみてください! 島原知大 講師(グローバル教育センター)

### 担当教員からのコメント

月曜日

12:30-13:10



島原知大 講師

Relax and join my chat room. Let's talk about our daily life in simple English! 気軽に私のチャットルームに参加してくださいね。日常生活について簡単な英語でお喋りしましょう!

火曜日

12:30-13:10



石川真知子 講師

毎回、テーマとなる英単語について学生同士おしゃべりします。毎回、新しい英単語2つ、学べます。Moodleの孤獨な学習に疲れちゃった人、英語好きな人嫌いな人、お友達が欲しい人、Please join us!

水曜日

12:30-13:10



T. Rucynski 准教授

Don't be shy! Where there is a will, there is a way!! 恥ずかしがらないで!! 意志あるところに道は開ける!!

木曜日

12:30-13:10



J. Matthews 講師

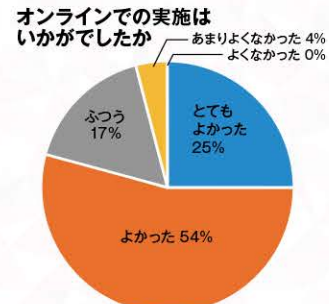
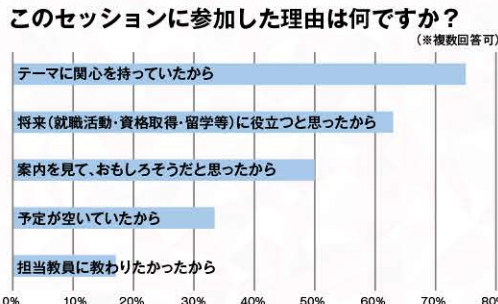
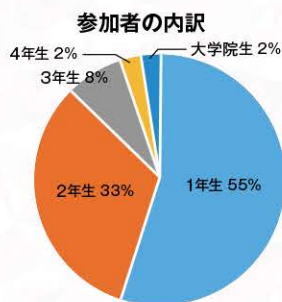
Believe in yourself, hold your head high, and lets practice English together! さあ、自分を信じて堂々と、英語を話してみよう!

Zoomの参加情報は、ポータルサイトで確認してください。件名: [English Chat Room オンライン] を 10月5日から開始します! (9月29日(火)掲出)

## Summer English Session オンラインで開催しました!

毎年、夏休みに開催しているSummer English Session。今年は新型コロナウイルスの影響で開催が危ぶまれましたが、対面ではなく、Zoomを使用したオンラインで開催しました。テーマは、石川講師による「名作映画のシーンから学ぶ英会話」と、須永による「TOEIC基礎講座」。9月8日(火)、9日(水)、10日(木)の3日間、11:00と13:20からの各90分間で行われました。Zoomを使用した初めての試みだったことや、直接、学生に呼びかけができないという状況の中で、学生が集まるか不安でしたが、募集当初から例年を上回るペースで申し込みがあり、3日間の参加人数は、2講座合わせ延べ68人にのびりました。毎回好評の「映画を使用した英会話講座」に、今年は「TOEICの基礎講座」と実用的なテーマが加わり、新型コロナウイルスの影響で春学期のオンデマンド授業に一抹のやり残した感を持っていた学生達の意欲にマッチしたのではないかと思います。実際、講座終了後に行ったアンケートでは、「テーマに関心を持ったから」、「将来(就職活動、資格取得、留学等)役に立つと思ったから」と回答した学生が、全回答者の75%、63%と高い割合を占める結果になりました。また、「今後もこのようなSessionを実施した場合、参加したいか」という質問に対しても前向きな回答が95%以上を占め、Sessionの参加および受講に満足したコメントも多く寄せられました。春休みには、Spring English Sessionを開催する予定です。春休みもZoomを使用したオンライン形式になるのか、それとも対面形式ができるのかわかりませんが、引き続き、学生の要望に応えられるような講座にしていきたいと思ひます。 須永隆広 助教(グローバル教育センター)

### Summer English Sessionアンケート集計結果



### 感想 (一部抜粋)

- 春学期の授業のように同級生だけでなく、先輩、院生とも話せたことが良かった。
- 対面と同じように、他の人の回答が聞けたり、ディスカッションができた。
- オンラインだと分かりづらいところもあつ、面白い人と関わることができた。
- 夏休みに入り、勉強のモチベーションが下がっていたところだったので、良かった。
- 同じ学年の学生とも関わり合えてとても楽しかった。
- 今回は対面だと嬉しい。



## まちプロ 活動中です!

本学のアウトキャンパス・スタディ活動の1つ、「まちを元気に、まちで元気にプロジェクト」(略称:「まちプロ」)は学生が大学の教室を飛び出して、「まち」を教室に、「まちの人々」を教師にして、「社会」や「社会で生きていく術(すべ)」を学ぶこと、学生の若いアイデアが「まち」に新たな力を吹き込み「まちを元気にする」ことを目的としています。全学部、全学年の学生が参加できます。

新型コロナウイルス感染症の影響により、参加予定であったイベントが中止になる等、春学期の活動は難しい状況でしたが、秋学期からは少しずつ活動を始めています。今回は2つのプロジェクトを紹介します。

「まちプロ」に関する  
詳細はこちらより  
ご覧ください →



## 地域を紹介する映像制作

2019年度からスタートしたプロジェクトです。地域で輝く人やものを紹介する映像を撮影するための企画から始まり、取材や撮影を重ねて1つの作品作りを目指します。この活動を通して、取材先の地域の方々や仲間とのコミュニケーションの機会を得られることに加えて、社会や職業の「実務的」経験や「地域社会との交流」体験をすることができます。

これまでに飯能市内のお寺やカフェを紹介する2つの作品を制作しました。学生たちは飯能市内の観光資料を参考に取材場所を選定し、実際に取材に向いていろいろな話を伺い、5分程度の作品にまとめました。活動に参加した学生からは「初めての編集作業は大変だったが楽しかった」「自分で準備をしてから取材をすることが大切だと思った」などの感想が聞かれました。制作した作品は、飯能日高テレビでの放送を予定しています。

## ソニーミュージック連携講座 企画プロデュース

2020年度スタートの新プロジェクトです!2016年に締結した株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント(SME)との連携協定に基づき、エンタテインメントビジネスの第一線で活躍するSMEのスタッフの方を講師に迎えた講座です。

講座のメインとなるのは経験豊富なSMEスタッフの指導を受けてのイベント制作です。制作を通じて自分のやりたいことに気づき、実現するには具体的に何が必要なのか、そしてそれを表現、実現する過程と方法を学びます。グループで考えたアイデアをプレゼンすることで、行動に移す力や協働する力を学びます。学生からどのようなアイデアが出てくるのか、楽しみです。

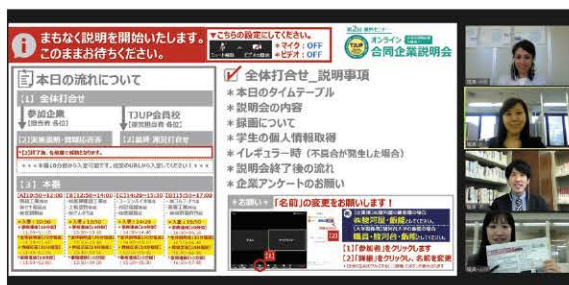


## TJUP主催 合同企業説明会を開催しました

本学は2018年度より埼玉県東武東上線沿線及び西武線沿線の大学、自治体、企業が連携する「埼玉東上地域大学教育プラットフォーム(TJUP)」に加盟し、「地元で生まれ、地元で育ち、地元で生きていく若い世代への支援」というビジョンのもと、地域の課題解決及び地域活性化の推進に向けた「多様な高等教育の提供」「生活しやすい地域づくり」「地域産業の活性化」等の活動を柱とした地域づくりに取り組んでいます。

2020年度は学生対象のキャリア支援を通して、地域雇用の拡大と地元定着率の向上を図ることに取り組むキャリア支援委員会に所属し活動を行っています。その取り組みの1つとして、10月21日(水)に本学が運営校となり、第2回業界セミナー(オンライン合同企業説明会)を開催しました。

今回はTJUPに加盟する18大学の学生のうち、2021年3月卒業(修了)見込の学生を対象に採用活動を行っている埼玉県内の企業12社をお招きし、オンライン会議システム「Zoom」を使い、各企業の紹介や求める人物像などをお話しいただきました。



全体説明の様子

### 参加した学生からは

いろいろな業界の話が聞けて参考になった。

これからの就職活動に役立てていきたい。

進行がスムーズで行事運営の参考になった。

といった感想が聞かれました。

### 参加大学からは

TJUPではキャリア支援以外にも、地域と学生をつなぐイベントの開催や、地域が抱える問題の解決など様々な取り組みを行う予定です。

今後も本学ホームページや本誌「駿河台大学NEWS」等でご紹介します。

TJUPの活動は右記のサイトでも紹介しています。

TJUP: 埼玉東上地域大学教育プラットフォーム

<https://www.tjup.taibokudo.jp>

# 駿大の新しい生活様式

秋学期が始まり、約2ヶ月が経過しました。1年生の皆さんも少しずつ慣れてきた頃かと思います。

駿河台大学では、学生の皆さんが安心して入構できるよう、通常の衛生管理対応に加えて、消毒作業、教室内の換気、飛沫防止対策等を中心に感染予防対策を講じています。今号では、本学での取り組みをご紹介しますとともに、With Coronaの新しい駿大生活様式をお伝えします。1年生だけでなく、上級生もご一読ください。

CHECK

01

## マスク着用



キャンパス内では入退構時(スクールバス利用時を含む)なども含め、必ずマスクを着用してください。忘れてしまった場合は、学生会館地下1階のショッピングセンターや、1階のセブンイレブンで購入できます。

また、感染拡大防止を目的とした本学オリジナルデザインの紙マスクケースを学内各所で無料配布しています。食事の際など、一時保管用としてご利用ください。

柄は2種類あります。ご自由にお取りください。

CHECK

02

## 体温測定



第二講義棟正面入口付近(総合入構口)にサーマルカメラ(非接触型体表面温度測定器)を設置しています。キャンパスに到着したら、必ず通過してください。また、日頃より、毎朝自宅で検温の上、健康管理チェックシートを活用し、体調管理に努めてください。

※登校日に発熱など風邪等の症状がある場合、無理をせず、登校(入構)は控えてください。



第二講義棟1階に設置してあるサーマルカメラ

CHECK

03

## 消毒



メディアセンター  
備品消毒用

教室、建物の共用部分及びトイレの消毒を定期的に行っています。また、建物の入口に手指消毒用の消毒液を設置しています。食事前や授業終了時など手洗いでできない場合は適宜利用するように心がけてください。

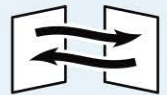
第二講義棟1階に設置している消毒液



CHECK

04

## 換気



各教室の出入口のドアは常時開放し、換気を行っています。また、開閉可能な窓がある教室については、窓を常時開放しています。

なお本学の空調は、外気を取り入れて空気を交換しながら運転する設備となっています。

CHECK

05

## 飛沫防止



- (1) 事務室の窓口カウンターに飛沫防止のため透明ビニールカーテン等を設置し、職員はマスクを必ず着用の上、対応しています。
- (2) 教室内の密を避けるため、教室収容定員を3割から4割程度に設定しています。
- (3) 学生会館(食堂)の各階のテーブルには、パーティションを設置し、座席数等の制限を行っています。
- (4) 各建物内におけるホール等のテーブル・椅子は、座席数等の制限を行っています。
- (5) エレベータ内は、密になりやすいため、搭乗人数を制限しています。  
※可能な限り、階段での移動にご協力をお願いします。



メディアセンターカウンター



PCスペースのパーティション



講義棟1階



ここは座れます  
Please sit here!

ソーシャルディスタンスのため、このシールが貼ってある席に座りましょう。



学生会館1階



教室にもパーティションを設置

CHECK

06

## スクールバス



- (1) 乗車定員の7割程度の乗車人数で運行しています。  
※運転士や整理員の指示に従い、乗車時の人数制限にご協力ください。  
※車内では必ずマスクの着用をお願いします。  
※乗車待ち列のソーシャルディスタンスの確保にご協力ください。車内では座席も含め人との間隔(1~2m)をあけて乗車するようにしてください。  
※乗車制限により予定する時刻のバスに乗車できないことが予想されます。登校時は時間に十分な余裕をもってください。  
※車内での会話は控えるようにお願いします。
- (2) 密閉を防ぐために窓や換気扇を使用し、常時換気を行いながら運行しています。
- (3) スクールバス車内は、消毒作業を毎日実施しています。



スクールバス